

- 問1 ムハンマドによって開かれたイスラム教の特色や、その後の広がり背景について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 唯一神アッラーの前では全ての信者が平等であると説き、偶像崇拜を厳しく禁止した。 | 2. スエズ運河を拠点とした海洋貿易の発展により、東南アジアから日本まで直接伝播した。 | 3. ルイ14世のような絶対王政を支える理論として、ヨーロッパ全域に急速に普及した。 | 4. 多神教の立場をとり、地域の伝統的な神々の像を寺院に安置することを推奨した。 |
|--|---|--|--|
- 問2 ティグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、柔らかな粘土板に葦の茎などを押し当てて刻まれた文字を何と呼ぶか。
(2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|-----------|---------|
| 1. フェニキア文字 | 2. 甲骨文字 | 3. くさび形文字 | 4. 象形文字 |
|------------|---------|-----------|---------|
- 問3 南アジアのパキスタンからインド北西部にかけて流れる大河の流域で、紀元前2500年頃に誕生した文明について述べた文として、正しいものはどれですか。
(2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 亀の甲羅や牛の骨に文字を刻んで占いが行われ、青銅器を用いた高度な文化が形成された。 | 2. ピラミッドや神殿が建設され、天文学や測量技術が発達したほか、太陽暦が用いられていた。 | 3. 粘土板にくさび形文字を刻み、月の満ち欠けに基づいた太陰暦や六十進法が考案された。 | 4. モヘンジョ・ダロやハラッパといった都市が建設され、レンガ造りの建物や排水路などの都市設備が整えられていた。 |
|--|---|---|--|
- 問4 中国文明の初期の王朝である殷（いん）では、政治や軍事に関する重要な事柄を決定する際、ある特別な方法が用いられていました。その方法と、それに関連して生まれた文化的な特徴について説明したものとして正しいものはどれですか。
(2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 亀の甲羅や牛の骨を焼いて現れたひびの形で神の意志を占う「骨占い」を行い、その結果を甲骨文字で記録した。 | 2. インダス文字を用いた印章を使い、農産物や家畜の取引内容を正確に管理することで経済を安定させた。 | 3. 石碑に刻まれたハンムラビ法典に基づき、厳格な裁判によって国家の秩序を維持した。 | 4. パピルスと呼ばれる草の茎から作られた紙に、象形文字を用いて王の業績を詳しく記録した。 |
|--|--|--|---|
- 問5 インダス文明の遺跡からは、動物などの図案とともに文字が刻まれた石造りの印章が多数発見されています。この文明で用いられた文字や、その背景について述べた文として正しいものはどれですか。
(2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 粘土板に楔形文字が刻まれ、周辺地域との交易の記録として使われた | 2. パピルスにヒエログリフで記され、王の事績や神話が記録されていた | 3. 独自の文字が刻まれているが、現在においても解読されていない | 4. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれ、占いを通じて政治の判断に用いられた |
|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
- 問6 7世紀初めのアラビア半島において、ムハンマドが唯一神アッラーの啓示を受けたとして開き、現代でも世界中に多くの信者がいる宗教は何ですか。
(2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|----------|-----------|----------|
| 1. 仏教 | 2. キリスト教 | 3. ヒンドゥー教 | 4. イスラム教 |
|-------|----------|-----------|----------|
- 問7 古代ローマ帝国が、地中海を囲む広大な領土を長期間にわたって統治し、高度な文明を維持できた理由として、インフラ整備の観点から説明したものとして正しいものを次の中から選びなさい。
(2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 他民族との接触を断つために主要都市の周囲に巨大な壁を築き、道路網をあえて分断することで外敵の侵入を防いだため。 | 2. 「すべての道はローマに通ず」と言われるほど徹底した道路網の整備により、物資の流通や情報の伝達、軍隊の移動を効率化したため。 | 3. 各地の有力者に土地を仲介する封建制度を導入し、道路や水道の管理をすべて地方の領主に任せることで中央の負担を減らしたため。 | 4. 文字を読める特権階級のみを対象とした学問を奨励し、道路や水道の建設計画を一般市民には秘匿したため。 |
|--|--|---|--|
- 問8 日本の旧石器時代における人々の生活様式や文化の特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。
(2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 石を打ち欠いて作った道具を使い、獲物を追って移動しながらテントのような簡易的な住まいで暮らしていた。 | 2. 大陸から伝わった稲作を行い、収穫した米を蓄えるための高床倉庫や大規模な環濠集落を築いた。 | 3. 青銅器や鉄器などの金属器を使い始め、身分による貧富の差が生まれ、小国が乱立するようになった。 | 4. 表面に縄目の文様がある土器を使い、貝塚を作るなど同じ場所に長期安定住して生活していた。 |
|---|---|---|--|
- 問9 ナイル川の流域で栄えた古代エジプト文明では、農耕に大きな影響を与える川のはんらん時期を正確に知る必要がありました。そのために天文学が発達しましたが、その結果として作られ、現代の暦の基礎ともなったものはどれですか。
(2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 農作業の記録をつけるために考案された、粘土板に刻む楔形文字 | 2. 月の満ち欠けを基準とし、約29.5日を1か月とする太陰暦 | 3. 時間を60秒、60分で区切るなど、数え方の基礎となった60進法 | 4. 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦 |
|----------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
- 問10 古代文明で用いられた文字とその記録媒体の組み合わせとして、メソポタミア文明に該当する説明はどれか。
(2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. ナイル川流域で、パピルスと呼ばれる植物から作られた紙のようなものに記された。 | 2. インダス川流域で、印章に動物の姿などとともに絵文字として刻まれた。 | 3. 葦のペンをうい、乾燥させる前の柔らかな粘土板に押し当てるようにして刻まれた。 | 4. 黄河の流域で、亀の甲羅や牛の骨に刻んで占いの結果などを記録した。 |
|---|--------------------------------------|---|-------------------------------------|
- 問11 古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。
(2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。 | 2. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。 | 3. 占いの道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせで刻んだ。 | 4. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。 |
|---|---|--|---|
- 問12 7世紀頃の世界情勢において、大国であるビザンツ帝国とササン朝が長年対立した結果、従来の交易路が避けられるようになりました。これに代わる新しい中継貿易のルートとして繁栄し、ムハンマドが活動を始めたアラビア半島の都市はどこですか。
(2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|----------|----------|
| 1. ローマ | 2. メッカ | 3. エルサレム | 4. バグダード |
|--------|--------|----------|----------|
- 問13 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した | 2. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した | 3. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した | 4. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した |
|-------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|